

東風 HARUKAZE

新宮東中CSだより



令和6年2月13日 NO.9

新宮町立新宮東中学校

校長 藤田 勉



生徒数455名

1年生	2年生	3年生
165名	143名	147名

被災地への思い、支援の輪！

本校では、1月22日（月）の朝から、連日、とびっきり元気で大きな声が、生徒昇降口のところに響いていました。

生徒会役員が、震災によって悲しく辛い思いをしている方々のために、自分たちに何ができるかを考え、募金活動に取り組み、多くの生徒が協力してくれました。

また、代表生徒が、町の募金活動にも参加して協力しました。

さらに、学校のホームページに生徒会からの呼びかけ動画を掲載したことから、これを知った小川教育長や前任の折居校長も募金の協力に駆けつけてくれました。

生徒たちの温かて純粋な思いやりの心とそれを行為にすることの素晴らしさをたくさん感じさせてくれました。

生徒たちは、今後、支援の輪を町内・地域に広げていくようです。できる範囲で構いません。保護者・地域の皆様、ご協力をよろしくお願いします。

いよいよ本格的に受験シーズンを迎える3年生を応援するために、1月22日（月）から、「がんばれ3年生！学習徹底ウィーク」として、全学年・全学級で、教え合い学習に取り組みました。

しかも、この取組では、専願入試や特色化選抜入試等を経て受験が終わった3年生が、同じブロックの1,2年生の教室で、後輩たちに学習を教えてくださいました。学習においても縦と横のつながりを発揮してくれました。



【校内での募金活動の様子】



【町の募金活動への協力の様子】



【募金を受け取る様子】



【3年生が教える様子】

学校運営協議会を実施しました

2月9日（金）、今年度最後の学校運営協議会を行いました。

今回の運営協議会では、運営協議委員の皆さんに、各学級の授業の様子を参観していただいた後、学校から、「今年度の学校運営の成果と課題」についての報告と、「今後のCS活動」について提案させていただきました。



【学校運営協議会の様子】

本校は来年度、「郷土“しんぐう”に関わり、生徒が地域で力を発揮する活動の促進」を目指していきます。生徒たちにとって生活の拠点である地域・環境である新宮町や地域に関する「ひと・こと・もの」に興味・関心を持つことができるような活動に積極的に取り組んでいきます。また、本校の教育活動において学習した知識・成果等を地域に向けて発信したり、地域で発揮したりすることに取り組みます。そして、生徒が、新宮町や地域への愛着を高め、地域行事等への参加をはじめ、自ら新宮町や地域のために何か役立つように力を発揮しようとすることを目指します。

その一環として、コロナ過で自粛していたCS活動を積極的に進めていきたいと考えています。ただし、学校の働き方改革との両立を図る必要があります。

今回も学校運営協議委員の方から、地域に学校のやりたいことをしっかりと伝えていくことの必要性とその方法に関して貴重な助言をいただきました。

今後、地域の力をお借りしながら、地域と一緒に学校づくりを進めていくためにお力をお借りしたいと考えています。保護者・地域の皆様、その際は、どうぞ、ご協力をよろしくお願いします。

2・3月の主な行事（予定）



2/13（木）	定期考査（3年生）
15（木）	定期考査（1,2年生）（～16日）
21（水）	いじめゼロサミット
3/1（金）	交通安全指導
8（金）	卒業証書授与式
18（月）	生徒総会
22（金）	修了式、離任式